



地域を愛し、地域に愛される勝山高校へ

『ボランティア活動』

今年度から学校設定教科「夢現」の1つの科目として、「ボランティア活動」が開講されました。将来、地域社会の教育に貢献できる人材になることを目指している生徒が履修しています。学習支援ボランティアの体験を通して、教員としての立場を経験し、教えることの楽しさ・困難さ、小中学生との人間関係づくりについて学んでいます。



《参加生徒の Voice》

31HR 金佐 美鈴さん (湯原中学校出身)

私は久世のサマースクールに参加し、たくさんの財産を得ることができました。「Let's Science ～ドキドキ風船実験～」というテーマで小学生を対象に模擬授業を行いました。上手に授業できるか、小学生が興味を持ってくれるように話せるか、色々な不安でいっぱいでしたが、授業後、小学生が「とても楽しかった！」と言ってくれて嬉しかったです。小学生とコミュニケーションをとる中で、大きな声でゆっくりと話したり、伝わるように言葉選びをしたり、小学生の立場になって一緒に考察したりして工夫することができました。とても貴重な経験になりました。

33HR 家元 蒼生さん (勝山中学校出身)

特に大変だったことは事前の準備です。理科の模擬授業で実験をしましたが、なかなか上手くいかず何度も試行錯誤をしました。本番では成功し、子どもたちが楽しんでくれていたので嬉しかったです。サマースクールを通して教えることの難しさや楽しさ、そして準備の大切さを知ることができました。今回の経験を活かし、夢である教員になれるように頑張っていきたいと思います。

「Let's Science ～ドキドキ風船実験～」
どの液体をかけると風船が割れるでしょう？実際にやってみよう！！

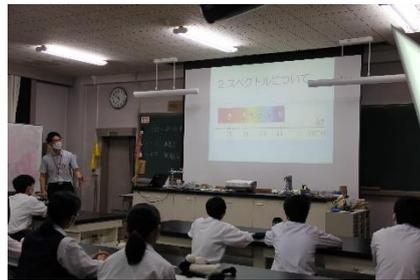


オープンスクール 8月19日(木)

検温、アルコール消毒、換気等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、オープンスクールが行われました。今年度は220名を超える中学生が参加してくれました。最初は緊張した面持ちでしたが、帰るころにはみんな笑顔で楽しそうに勝山高校を後にしていました。

○開会行事・学校紹介

今年度は各講座の教室に分かれて、Google Meet で中継しながら開会行事を行いました。来年度から新しくなる勝山高校の説明と、生徒会の生徒が作った学校紹介動画を見てもらいました。



○体験授業

10の講座に分かれて、勝山高校の教員による授業を体験してもらいました。『あなたの知らない数学工作の世界!』では、空間図形を実際に作成してみたり、『夢現プロジェクト体験版』では、本校が総合的な探究の時間で取り組んでいる夢現プロジェクトを体験してみたりと、楽しい時間になりました。在校生もサポート役としてお手伝いをしました。

○在校生との座談会

勝高クイズを行ったり、勝高ライフについて在校生の生の声を聞いてもらったりしました。その後、部活動の見学もしてもらいました。



【中学生のVoice】

○高校の雰囲気がとても良くて、ここでたくさんのことを勉強したいと思いました。校長先生や先生などとても元気で、それに学校説明もとても丁寧でわかりやすかったです。勝高のオープンスクールに来て良かったです。

○ずっと緊張していて話せなかったけど、座談会での先輩はとても優しくでした。学校の雰囲気が良いなと思ったし、授業がとても分かりやすかったです。

○先輩方がすごく優しくかったです。緊張している自分たちを和ませてくれるようなことをしてもらい、「この高校に入りたい!」と思うようになりました。

○最初の先生のあいさつが明るくて、楽しい雰囲気になれたなと思いました。鼓山祭や部活、制服、高校生活のことについて、先輩方に話を聞くことができたので良かったです。去年も参加したけど、「楽しそうだな」という印象は変わらなかったの、勝山高校に入学してみたいと思いました。